

キャラクター名  
小林 光輝 (こばやし みつてる)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	ヒーローD	カヴァー	大道芸人
	オルクス		年齢	38	性別	男
オプション			年齢	38	性別	男
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	29 %	
出自	2 : 天涯孤独		経験	14 : 長期入院	邂逅	60 : 同行者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0		1			1	行動値	6
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	4	1	0			5	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		4
回避			知覚	1		意志			調達		1
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー		4
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
聖者の行進		0				空中庭園 120オーバー 一回
「マスイートハニー」	RC	9r+5		13		コンセ+牙+要+加護+アニマル (絶対の空間使用) 3回
「スタンディングオベーション」	交渉	9r+4				アニマル+束縛
「ラフォーミ、スマイルフォーユー」		0				絶望の領域

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ヒーローズコスチューム		6			装備中【社会】判定にダイス+1,戦闘中は無効。経験点:5
		合計装甲:	6	合計回避:	0

所持品	
カテゴリ:ブラックアウト	
ヒーローズクロス	
ハイドアウト	
コネ:ヒーローマニア	

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス消費
Dロイス: 序列不能P		N	
友人: 病院の名も知らぬ少年P	慈愛	N 偏愛	
玉野 椿 P	連帯感	N 不信感	
シナリオ: Mr.コバルトP	感服	N 隔意	
PC間: 境霧 桂P	庇護	N 嫉妬	
クレオパトラ・ダンディP	感服	N 脅威	
パラディン P	感服	N 侮蔑	

最大財産P: 12 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:オルクス	3	2	メジャー					
効果: クリティカル値を-L v (下限7)								
空中庭園	1	8	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	120	
効果: 対象は戦闘移動を行う。離脱も可								
絡め取る大地	3	1	セットアップ	視界	単体	自動		
効果: そのラウンドの間、対象の【行動値】を-[L v × 2]								
束縛の領域	1	5	オート	至近	自身	<交渉>	80	
効果: タイミング:リアクションのエフェクトと組み合わせ、「射程:視界」のキャラの攻撃の判定の直後に使用。判定を行い、成功した場合攻撃は失敗となる。								
アニマルテイマー	3	3	メジャー/リアクション					
効果: 判定ダイスを+[L v +1]個								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	1/3	
効果: 対象の判定ダイスの目をひとつ10にする。1回の判定に1回。								
大地の牙	1	1	メジャー	視界		<RC>		
効果: 「攻撃力+[L v +2]」の射撃攻撃。ドッジのダイスを-1,同エンゲージ攻撃不可。								
絶望の領域	3	4	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	ピュア	
効果: そのラウンドの間、対象のあらゆる判定ダイスを-[L v × 2]個								
要の陣形	3	3	メジャー		3体			
効果: これを組み合わせた行動の対象を3体に変更。								
大地の加護	5	2	メジャー			対決		
効果: 組み合わせたエフェクトの攻撃力を+[L v × 2]								
絶対の空間	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: メインプロセス時、オルクスのエフェクトを使用した判定ダイスを+L v 個								
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	1/3	
効果: 対象の判定ダイスの目をひとつ1にする。1回の判定に1回。								
力の法則	3							
効果:								

気づいた時には、力があつた。  
ただ、正直力があつても、他のヒーローのように誰かを救ったり、悪を倒すことには興味がなかった。  
ヴィランのように、誰かを傷つけて幸せを手に入れようとも思わなかった。  
欲しい物は、元からなかったから。  
だから、力を使うことなく普通に暮らしていた。

大規模なヴィラン事件が発生したとき、巻き込まれ怪我を負い、長期入院した。  
自由に歩けるほどに回復したとき、ふと病院の中庭に、一人の少年を見つけた。  
少年は庭にあるベンチに座り、ただひたすら空を見上げていた。  
その顔がどこもなく悲しく見えた。

気づいた時には、飾りで置いてあつた被り物をつけて、少年の前に立っていた。  
力はまだ弱かつたから、せいぜいが鳥を呼び寄せ操ったり、「土くれの金貨」で手品のようなものをした。  
何もわからなかった。ただ、必死になつてただけは思い出せる。

そうしたら、少年が、微かにだけけど、笑ってくれたんだ。

今はもう、少年に会うことはできない。  
彼はもう、この世界にはいない。

私は、彼に幸せを、一時でも与えることができたろうか。

